

講師派遣

ヒューマンエラー対策研修 施策コース

基本プログラム BASIC PROGRAM

●ヒューマンファクターズの基礎

ヒューマンファクター、エラーチェーン、SHELモデルなどの基礎知識と、原因追求型の事故再発防止対策の必要性を学ぶ。

●エラー理論(人間特性)

エラーが人間特性と密接に関係しているのであれば、エラー対策も人間特性を踏まえたものでなければならないことを理解する。

●バイオレーション(規則違反)

バイオレーションはなぜ起きるのかその要因と、またバイオレーションに陥らないための対策を学ぶ。

●エラー防止実践法

エラーコントロールと再発防止対策策定法について。

●施策の実施と定着

(例)指差呼称の目的と方法。
・指差呼称はエラートレランス対策のひとつ
・実践のポイントと定着化に向けての対策

導入事例 CASE STUDIES

■事例その1:

●ANAの事例に学ぶ ヒューマンエラー対策

給油関係の会社に対して実施。ANAの成功事例がとても参考になった。

■事例その2:

●安全への取組み 講演

安全大会にて2時間の講話を実施。指差呼称は自分のためという言葉が心に残った。